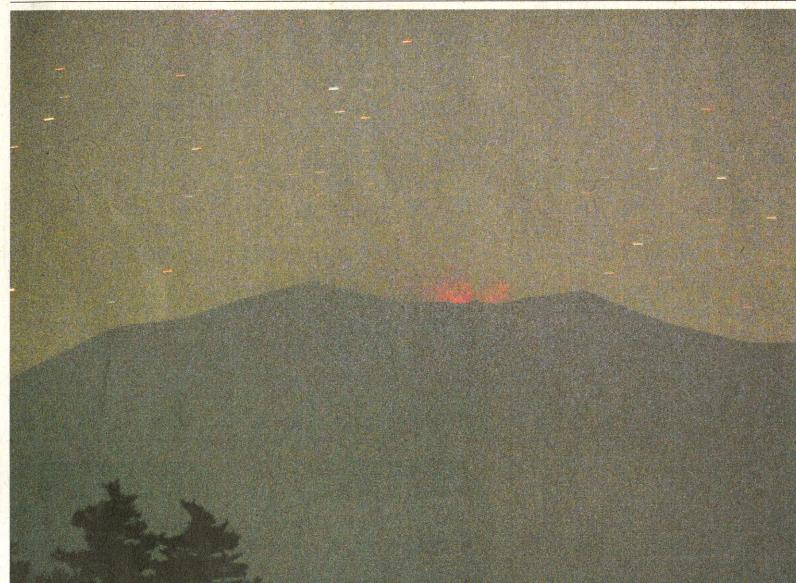


2008年(平成20年)8月10日(日曜日)

信濃毎日新聞



群馬県嬬恋村から撮影された浅間山の火映=9日
午前3時10分ごろ、前嶋美紀さん提供(30秒露光)

浅間山で火映確認 06年5月以来

噴火警戒レベルが2に引き上げられた浅間山で、気象庁は9日、同日午前三時十分か

ら二十分ごろにかけて、火口周辺が赤く照らされる「火映」を確認したと発表した。火山活動の高まりに伴う現象で、引き続き警戒を呼び掛ける。

二〇〇六年五月三十日以来の観測で、県が浅間山西側の黒斑山に設置している高感度カメラでとらえた。山体の膨張を示すような地殻変動は観測していない。この火映は、千葉市の前嶋美紀さんが経営するソフトウェア会社が、群馬県嬬恋村に設置している観測カメラでも撮影された。気象庁地震火山部によると、八日から九日午後三時までの火山性地震は百五十五回、火山性微動は八回あった。「火口から約二キロの範囲では飛散する噴石に警戒が必要」としている。